

BRAVA!
desktop

Brava Desktop

ツールバーのカスタマイズ機能

目次

| | |
|------------------------|----|
| 概要 | 3 |
| メニューバーのカスタマイズ | 5 |
| カスタマイズメニューを作成する | 9 |
| ショートカットキーのカスタマイズ | 13 |

概要

「ツールバーとドッキングウィンドウ」機能を使用すると、Brava! Desktopメニュー（メニューバー）やショートカットキーをカスタマイズできます。

本資料では、本新機能の使い方を説明にするにあたり、メニューバー（下画面の赤枠内）を標準メニューバー、「ツールバーとドッキングウィンドウ」機能から作成するメニューをカスタマイズメニューバーと表します。



以下のいずれかの操作を行うと表示される「Customize」画面から各種設定を変更できます。

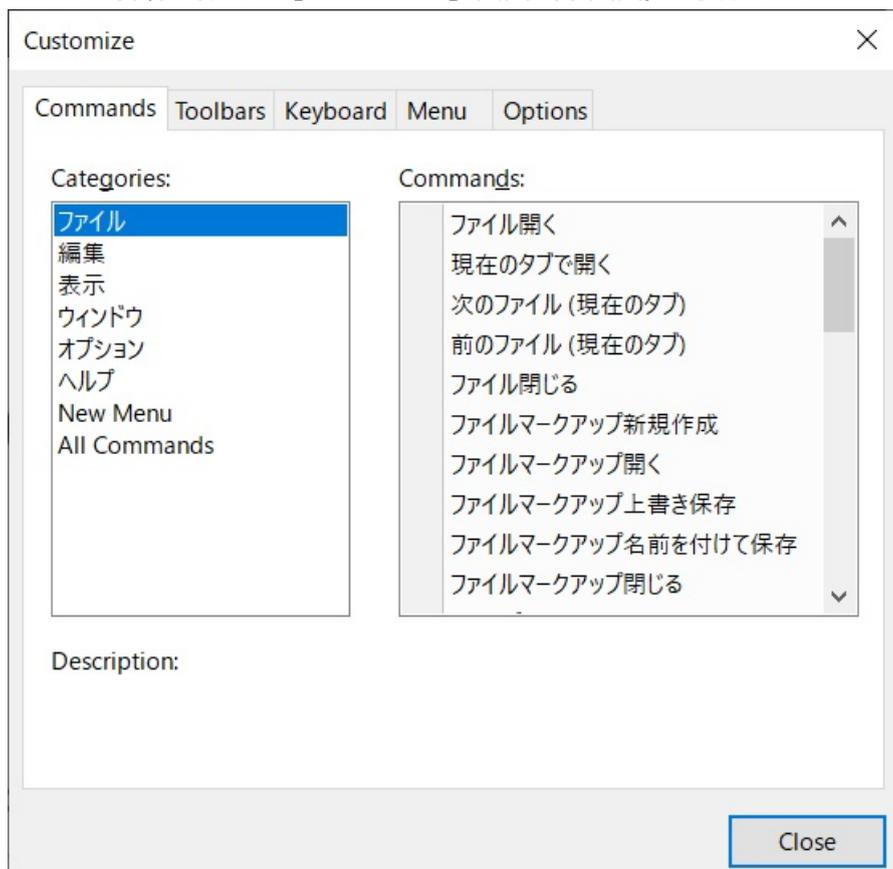
- ・「表示」メニュー>「ツールバーとドッキングウィンドウ」> [カスタマイズ] をクリックする



- ・標準メニューバー上で右クリックメニューを表示し、[カスタマイズ] をクリックする



これらの操作を行うと、[Customize] 画面（下画面）が表示されます。



「Customize」画面の以下のタブから各種カスタマイズを行います。

- ・Commands タブ : メニューバーのカスタマイズを行う際に使用します。
- ・Toolbars タブ : カスタマイズメニューの新規作成や編集などを行う際に使用します。
- ・Keyboard タブ : ショートカットキーを登録・変更する際に使用します。

メニューバーのカスタマイズ

Brava Desktop 上で [Customize] 画面を表示している状態の間は、メニューバーの編集モードに切り替わります。[Customize]画面を閉じるまでの間、メニューバーのカスタマイズ（メニューバーのカテゴリやコマンドの移動や追加、削除）などが可能になります。

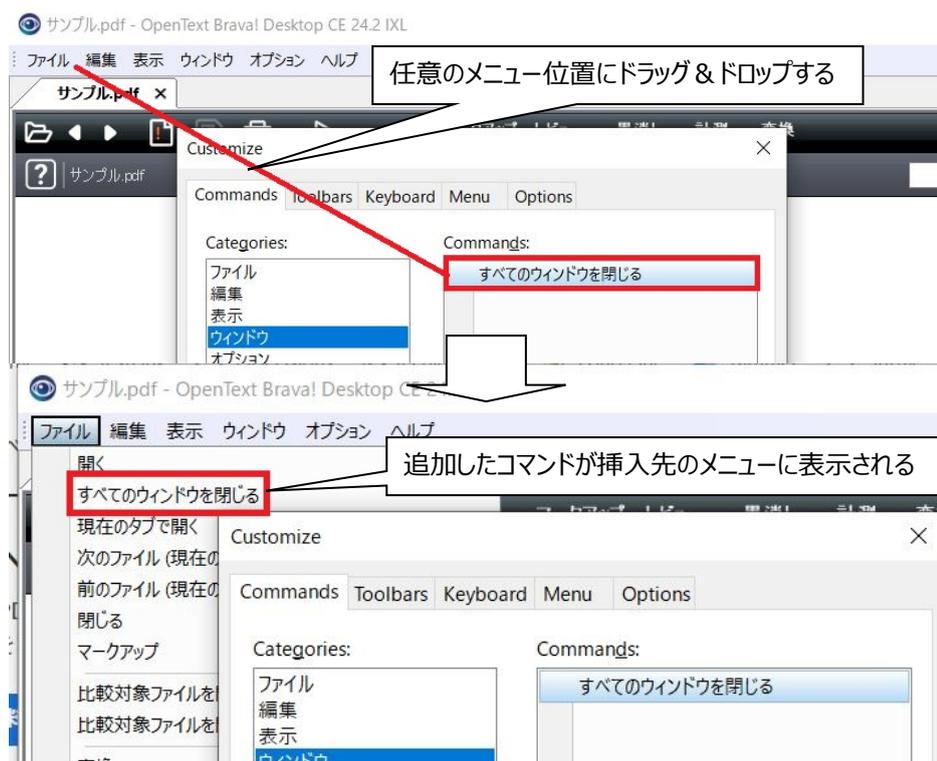
[Customize] 画面を閉じると、変更内容が Brava Desktop ウィンドウに反映されます。メニューバーのカスタマイズ方法をご説明します。

▼標準メニューバーにコマンドを追加する

標準メニューバーに特定のコマンドを追加表示する際の手順をご説明します。

1. [Customize] 画面を表示する
2. Commands タブを表示し、追加したいコマンドを「Commands」欄で選択する
※「Category」欄のプルダウンメニューからカテゴリ単位のコマンド一覧を直接呼び出しできる
3. 追加したいコマンドをドラッグ＆ドロップで標準メニューバー上の任意の場所に貼り付ける
4. [Customize] 画面の「Close」ボタンをクリックすると、変更内容が Brava Desktop ウィンドウに反映される

例)「ウィンドウ」カテゴリの「すべてのウィンドウを閉じる」コマンドを追加する



▼標準メニューバーのカテゴリやコマンドの並び順を変更する

登録したカスタマイズメニューの設定を削除する際の手順をご説明します。

1. [Customize] 画面を表示する
2. 標準メニューバーのコマンド（またはカテゴリ）を任意の表示位置にドラッグ&ドロップする
3. [Customize] 画面の「Close」ボタンをクリックすると、変更内容が Brava Desktop ウィンドウに反映される

例)「CAD設定」コマンドの表示位置を変更する



▼標準メニューバーからコマンドやカテゴリを削除する

標準メニューバーから任意のコマンド（またはカテゴリ）を削除する手順をご説明します。

1. [Customize] 画面を表示する
2. 削除するコマンド（またはカテゴリ）をメニューバー領域外にドラッグする、もしくは削除対象のコマンドの右クリックメニューを表示し、「Delete」をクリックする
3. [Customize] 画面の「Close」ボタンをクリックすると、変更内容が Brava Desktop ウィンドウに反映される

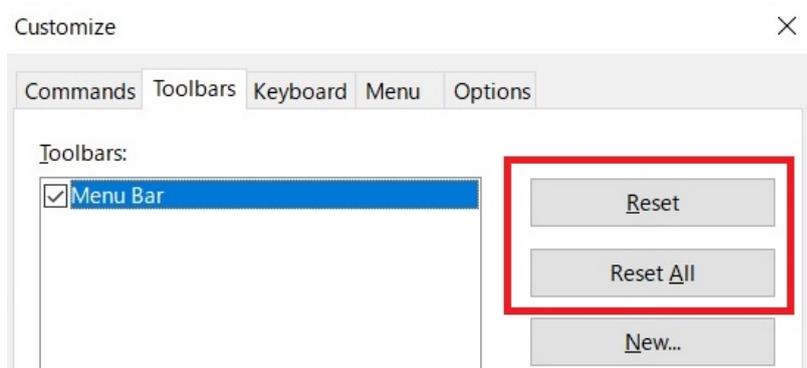
例)「ヘルプ」カテゴリをドラッグ&ドロップ操作により標準メニューバーから削除する



▼メニューバーに関するカスタマイズをリセットする

メニューバーに対するカスタマイズを初期状態に戻す手順をご説明します。

1. [Customize] 画面を表示し、Toolbars タブを表示する。
2. 標準メニューバーに対するカスタマイズをリセット（初期化）する場合は、「Menu Bar」を選択した状態で「Reset」ボタンをクリックする。「Reset All」ボタンをクリックすると標準メニューおよびカスタマイズメニューに対するすべてのカスタマイズをリセットできます。（下画面）



3. [Customize] 画面の「Close」ボタンをクリックすると、変更内容が Brava Desktop ウィンドウに反映される。

カスタマイズメニューを作成する

よく使うコマンドだけを集めて一つのメニュー（カスタマイズメニュー）として表示できます。

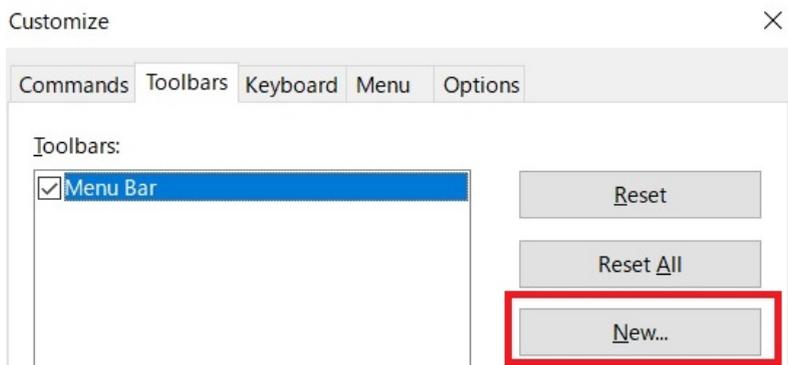
作成したカスタマイズメニューは、Brava Desktop ウィンドウ上の一部として表示することもできますが、デスクトップ上の好きな位置に表示することもできます。（ドッキングウィドウ機能）

カスタマイズメニューの登録や編集作業は、「Customize」画面の Toolbars タブで行います。

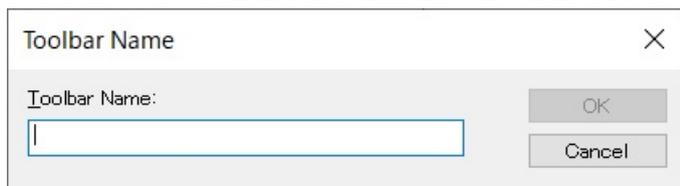
▼カスタマイズメニューを新規作成する

「開く」コマンドと「印刷」コマンドが使用できるカスタマイズメニューを新規作成する際の手順を例にして、カスタマイズメニューの作成方法をご説明します。

1. 「Customize」画面を表示し、Toolbars タブの「New」ボタンをクリックする。（下画面）



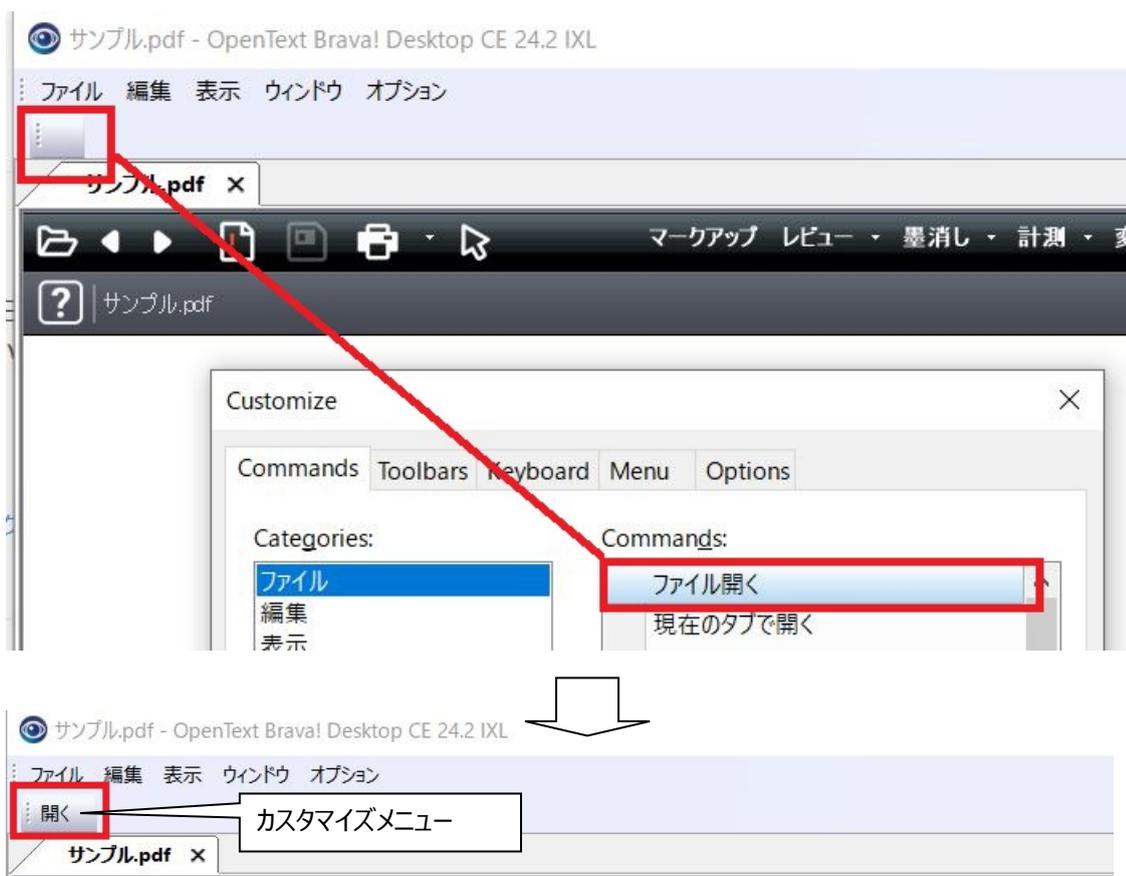
2. 「Toolbar Name」画面が表示されたらメニュー名を入力して「OK」ボタンをクリックする。（下画面）



3. デスクトップ上にカスタマイズメニュー（下画面の赤枠内）が表示されるので、対象メニューバーをドラッグして表示位置を決める。※本例では、Brava Desktop の標準メニュー直下に移動しています。



4. [Customize] 画面の Commands タブを表示し、登録したいコマンドを「Commands」欄からカスタマイズメニュー上にドラッグ&ドロップする。（下画面）



5. カスタマイズメニューに任意のコマンドを追加してから [Customize] 画面を閉じる。
6. Brava Desktop ウィンドウ上に追加したカスタマイズメニューが表示されるので、追加したコマンド（「開く」や「印刷」コマンド）を使用する。

作成したカスタマイズメニューは、以下のいずれかの操作により表示と非表示を切り替えられます。

- ・「表示」メニュー→「ツールバーとドッキングウィンドウ」→「カスタマイズメニュー名」をクリックする
- ・カスタマイズメニューバー上で右クリックし、ショートカットメニューから「カスタマイズメニュー名」をクリックする

新規作成したカスタマイズメニューは、Brava Desktop ウィンドウ内の縁（上下左右）に付けて表示できます。また、デスクトップ上の好きな場所に表示することもできます。表示位置を変更する場合は、カスタマイズメニューの左端（下画面の赤枠部分）をドラッグして表示場所を変更します。

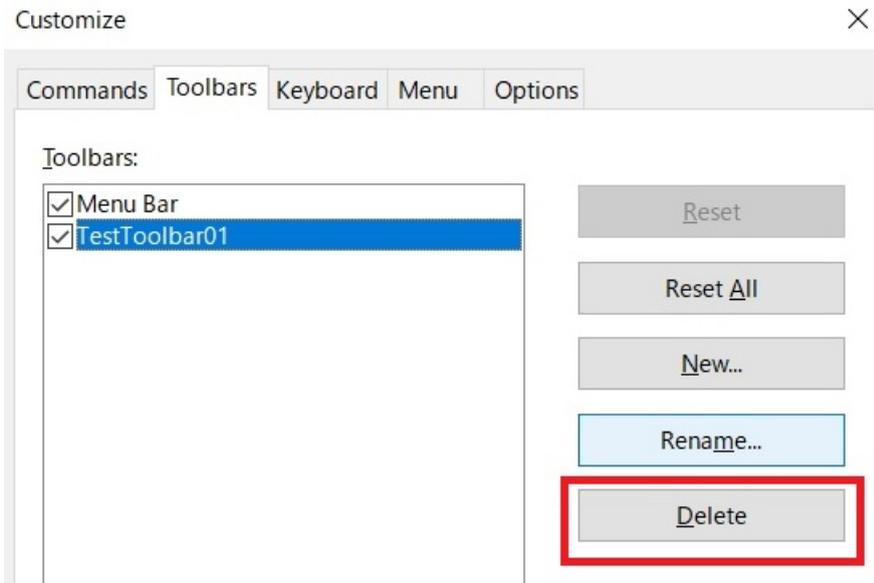
例) Brava Desktop ウィンドウの左側に付けて表示した場合



▼登録したカスタマイズメニューを削除する

登録したカスタマイズメニューの設定を削除する際の手順をご説明します。

1. [Customize] 画面を表示し、Toolbars タブを表示する。
2. 削除するカスタマイズメニューを選択し、「Delete」ボタンをクリックする。（下画面）



3. 確認メッセージが表示されるので、「はい」ボタンをクリックする。（下画面）



4. [Customize] 画面の「Close」ボタンをクリックすると、変更内容が Brava Desktop ウィンドウに反映される。

ショートカットキーのカスタマイズ

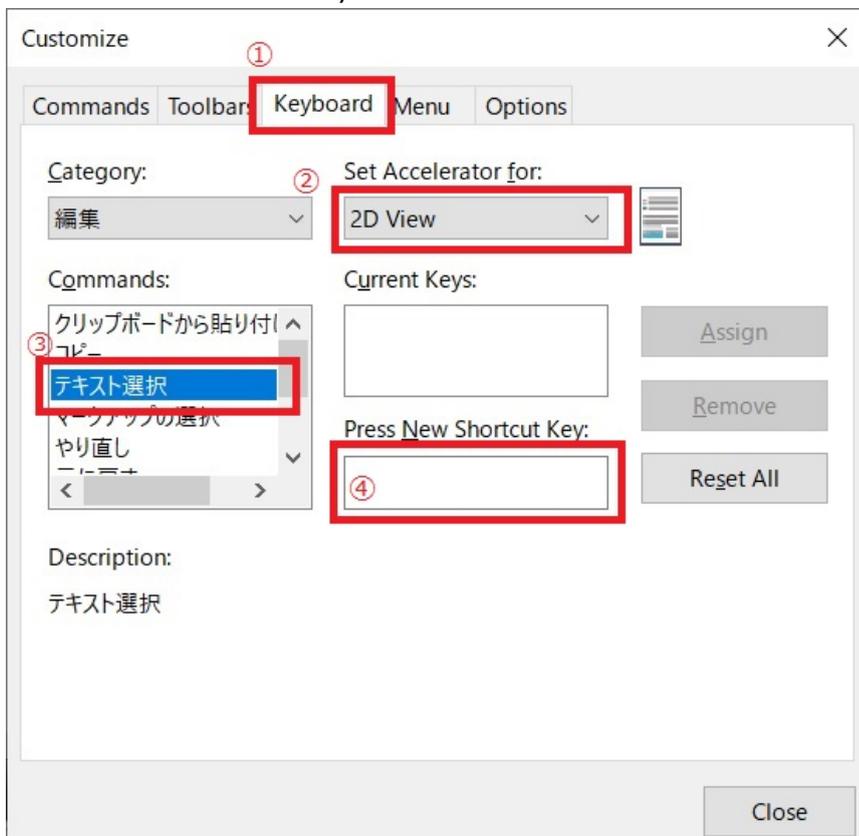
Brava Desktopの各コマンドに対して任意のショートカットキーを登録できます。

また、初期値として登録されている各ショートカットキーを削除し、別のコマンドに割り当てることもできます。ショートカットキーに関するカスタマイズは、[Customize] 画面の Keyboard タブで行います。

▼ショートカットキーを新規登録する場合

特定のコマンドに対してショートカットキーを一つ新規登録する際の手順をご説明します。

1. 「Customize」画面を表示し、Keyboard タブを表示する。
2. 「Set Accelerator for」欄の選択肢を [Default] から [2D View] に変更する。（下画面）
3. ショートカットキーを割り当てたいコマンド名を「Commands」欄で選択する。（下画面）
例)「テキスト選択」コマンドにショートカットキーを新規に割り当てる場合
「Categories」欄で「編集」を選択してから、「Commands」欄で「テキスト選択」を選択する
4. 「Press New Shortcut Key」入力欄を 1 回クリックしてアクティブにする。（下画面）



5. カーソルが点滅している状態でキーボード入力を行う。

入力したキー情報をクリアする場合は、Esc キーをクリックする

入力したキー情報が他コマンドに対して割り当てられていない場合、設定画面の下部に

「Assigned to: [Unassigned] 」と表示される。

本状態で、「Assign」ボタンをクリックするとショートカットキーが登録される登録したショートカット

キーは「Current Keys」欄に表示される（下画面）

Category: 編集

Set Accelerator for: 2D View

Commands: クリップボードから貼り付け、コピー、**テキスト選択**、マークアップの選択、やり直し、サムネイル

Current Keys: Alt+T

Buttons: Assign, Remove, Reset All

Press New Shortcut Key:

他のコマンドに割り当て済みのキーの組合せを「Press New Shortcut Key」入力欄に入力した場合、画面下部に

「Assign to: 割り当てられているコマンド名」が表示される。（下画面）

この場合、別のキーの組合せを割り当て直すか、該当の他コマンドに割り当てられているショートカットキーを削除してから、

あらためてショートカットキーの登録処理を行う。

Commands: クリップボードから貼り付け、コピー、**テキスト選択**、マークアップの選択、やり直し、サムネイル

Description: テキスト選択

Current Keys: Alt+T

Press New Shortcut Key: Ctrl+T

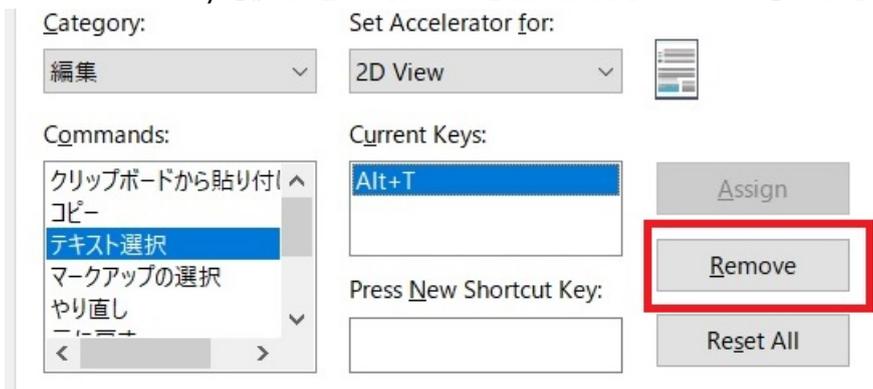
Assigned to: サムネイル

Buttons: Assign, Remove, Reset All

▼登録済みのショートカットキーを削除する

特定のコマンドに割り当て済みのショートカットキーを一つ削除する手順をご説明します。

1. 「Customize」画面を表示し、Keyboard タブを表示する。
2. 「Current Keys」欄でショートカットキーを選択してから「Remove」ボタンをクリックする。



ショートカットキーに関するすべての変更内容を初期状態に戻す場合は、「Reset All」ボタンをクリックします。初期化を行う確認ダイアログ（下画面）が表示されるので、「はい」ボタンをクリックすると初期状態に戻ります。

